



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年4月30日
氷見伏木信用金庫
理事長 藤井 隆

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 地域を活性化するための施策により、人が集まる街づくりに貢献します。</p> <p>【実施状況】 ・学校卒業者のUターンを進めるため、ぶり奨学ローンを取り扱い、平成29年度～令和4年度までの累計で75人の方のUターンを実現しました。 ・JR氷見線の活性化を図ることを目的としているJR氷見線応援委員会に参画し、忍者ハットリくん列車と駅構内の清掃活動に参加しました。 ・日本の棚田百選に選定されており、地域活性化に向けた活動にも積極的に取り組んでいる長坂地区棚田オーナー制度の田植え・稲刈りに参加し社会福祉協議会へ棚田米を贈呈しました。 ・市民、企業、大学、行政が連携した市民協働による氷見市の景観まちづくりの実証イベント「氷見市景観まちづくりウィーク Himi Sweet Sunday」に参加しました。</p>
2	<p>【目標】 地域経済が円滑に機能するよう企業のニーズを把握し、お客さまの課題解決に取り組みます。</p> <p>【実施状況】 ・取引先企業の脱炭素支援を図るため、二酸化炭素排出削減などをサポートする会社「e-dash」と業務提携を結び取引先企業にサービスを紹介しました。 ・取引先に各種補助金等の支援制度を紹介し、令和5年度は80件の申請支援を行ったほか、経営力向上計画や先端設備導入計画等の作成支援を行いました。 ・事業承継を円滑に進めるための支援として、中小機構と連携し10件の個別相談を行いました。 ・お客様の事業承継の課題解決に繋がる体制づくりのため、氷見市IJU応援センターを運営するまちづくり会社「グリーンノートレーベル」と事業承継に関する覚書を結び、情報やノウハウを共有し意見交換をしました。</p>
3	<p>【目標】 地域社会の形成に参画・寄与する人材の育成に取り組みます。</p> <p>【実施状況】 ・地元の高校へ職員を講師派遣し、「氷見市の金融事情と金融機関の役割」について講義をしました。 ・市政に対する思いを議会体験を通して提案する「氷見まちづくり議会」に職員1名参加しました。 ・職員の資格取得支援として受験参考書の無償提供、受験料の補助を行いました。</p>